# 全身性エリテマトーラ



## 最新の診断・治療の考え方とunmet needs [アーカイブ配信]

◆日 時:2026年3月27日(金) 13:00~16:00

【アーカイブ配信:3/31~4/6(何度でも受講可能)】

◆会 場: 【WEB限定セミナー】※ご自宅や職場でご受講下さい。

◆受講料:1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき46,200円

-2名同時にお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で49,500円)

・ライブ配信視聴、アーカイブ配信視聴いずれも受講料は同じです。

セミナーHP https://www.rdsc.co.jp/seminar/260307

0 3-5 8 5 7-4 8 1 2

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

### 【講師】※講師のご略歴等の詳細は弊社HPでご確認下さい

和歌山県立医科大学附属病院

リウマチ・膠原病内科 教授 医学博士 藤井 隆夫 氏

《ご専門》 リウマチ・膠原病内科学、臨床免疫学 1989年 慶應義塾大学医学部卒業

1993年 慶應義塾大学大学院医学研究科(内科学)修了

1995年 アメリカYale大学医学部 留学

《ご職歴》2000年 慶應義塾大学医学部内科学 助手

2001年 京都大学医学部附属病院 免疫•膠原病内科 助手

2004年 京都大学大学院医学研究科内科学講座臨床免疫学 講師 2009年 同 准教授

2011年 京都大学大学院医学研究科リウマチ性疾患制御学講座

(京大病院リウマチセンター)特定准教授

2014年 同 特定教授

2015年 和歌山県立医科大学医学部リウマチ・膠原病科学講座 教授

2024年 和歌山県立医科大学医学部リウマチ・膠原病内科学講座(科名変更) 教授

・日本リウマチ学会(評議員・専門医・指導医)

- -副理事長、近畿支部長(第12期 理事)
- -Modern Rheumatology Case Reports編集長
- 専門医制度委員会 委員長
- 膠原病リウマチ内科学の医学部卒前教育委員会 委員長
- -学術集会委員会 副委員長 ーガイドライン委員会 副委員長
- -調查·研究委員会 副委員長 - 抗リウマチ薬市販後調査小委員会 委員

#### 【講座趣旨 / プログラム】 ※詳細内容は弊社HPでご確認下さい

【習得できる知識】全身性エリテマトーデスに関し、「最新の診断・治療の考え方」、「病態解明の進歩」、「日常診療でなにが問題となっているか」

【趣旨】全身性エリテマトーデス(systemic lupus erythematosus, SLE)は女性に好発する難病である。抗核抗体が高頻度に認められ、多臓器が傷害されることから全身性 自己免疫疾患の代表と考えられている。以前はステロイド中心の治療が行われステロイドによる併存症が大きな問題となっていたが、近年生物学的製剤などの 分子標的薬が上市され、ステロイドを離脱できる症例も増えてきた。本講演では、SLEにおける基礎的な知識に加え治療に関する最近の考え方を示し、 日常診療において専門医が感じていることについてディスカッションする。

1. SLEの概要・基礎知識

-SLEの病因と病態(全身性自己免疫疾患としての特徴) -SLEの疫学

- 重要な臨床症状(専門医はどこを見ているか)

2. SLEの診断と治療総論

-血清学的マーカー(抗核抗体の重要性)

-SLE分類基準(いかに早期に診断するか)

-国内外のガイドライン(最近の治療の考え方総論)

3. SLEの臓器障害とその治療について

ーループス腎炎 一血小板減少 -中枢神経障害(NPSLE)

ーその他の重要な臓器障害(関節炎、胸膜炎、消化器症状など)

4. SLEの疾患活動性評価

-SLEDAL

-BILAG

- 皮膚症状

5. SLEの治療の現状

-HCQをどこまで使うか?

ーグルココルチコイド(ステロイド)

- 免疫抑制薬

- 生物学的製剤

6. SLE治療に伴う併存症の問題点

7. SLE治療に関する臨床現場の実際

【質疑応答】

本セミナーは「Zoom」を使ったWEB配信セミナーとなります。Zoomを使ったWEB配信セミナー受講の手順

- 1) Zoomを使用されたことがない方は、こちら(https://zoom.us/download#client 4meeting)からミーティング用Zoomクライアントをダウンロードしてください。ブラウザ版でも受講可能です。
- 2) セミナー前日までに必ず動作確認をお願いします。はじめかたについてはこちら(https://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf)をご覧ください。
- 3)開催日直前にWEBセミナーへの招待メールをお送りいたします。セミナー開始10分前までにメールに記載されている視聴用URLよりご参加ください。
- ・セミナー資料は開催前日までにお送りいたします。無断転載、二次利用や講義の録音、録画などの行為を固く禁じます。

#### 『エリテマト―デス』セミナ―申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒<■LIVE ■アーカイブ

会社·大学					●Webセミナーの受講甲込みについて ・必要事項をご明記の上、FAXでお申込み	
住所	<u> </u>				さい。上記のLIVEかアーカイブにチェックを 入れて下さい。弊社から受付完了のご連絡を	
電話番号			FAX		いたしまして請求書をお送りいたします。 セミナーお申込み後、ご都合により出席でき	
お名前		所属		E-Mail	なくなった場合は代理の方がご出席下さい。 代理の方も見つからない場合、営業日(土日	
1					祝日を除く)で8日前まででしたらキャンセル をお受けします。	
2					受講料の支払いに関してはHPをご覧下さい。 ⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/entry	
会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。 □Eメール □ 郵送					個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。 ⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy	



### 株式会社R&D支援センター

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル 7F TEL) 03-5857-4811 FAX) 03-5857-4812 URL) http://www.rdsc.co.jp/